

1989 (平成元) 年 11月2日～5日

東京都立産業貿易センター (浜松町)

- **ゴールドプランが策定され、ホームヘルプ事業や入浴介助などの在宅福祉サービスが拡充し、在宅福祉関連の介護用品、移動浴槽、ベッドなどを製造・販売する出展が増えた**
- **障害者や高齢者のための情報通信機器・システムに係る国の研究開発がはじまり、障害のある人に配慮した情報通信機器・テレコミュニケーション機器、ホームセキュリティ&緊急通報システム、障害者用マイクロ・エレクトロニクス機器(協力:電気通信普及財団)などを特別展示、また福祉機器のデザイン性を高める目的で京都府・市(事務局:京都市社協)の「福祉機器デザインコンペ'89 KYOTO」の入賞作品を展示**
- **「H.C.R.NEWS」を刊行**

主催 保健福祉広報協会
 来場者数 12,000人
 出展社数 117社
 同センター 4・5階展示場にて開催



[第16回 ポスター]



長尾立子厚生省社会局長 来賓挨拶

▶ 1989年 ゴールドプラン策定
 合計特殊出生率 1.57 ショック